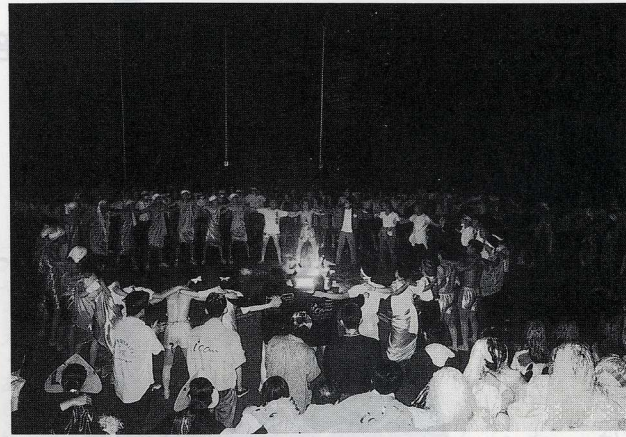


新入生歓迎行事連絡会から

動きだした連絡会と学部オリキャンの明と暗

大條 正 (新入生歓迎行事連絡会代表, 生物生産学部 4年)
山本和彦 (法学部 3年)



はじめに

このたび、われわれ新入生歓迎行事連絡会が、本年度の各学部の新入生歓迎行事についてまとめた原稿を「広大フォーラム」に掲載していただきたいと思い、寄稿しました。

この会議は発足してまだ一年足らずですが、団体結成をする前から、つまりは新歓行事(オリエンテーション・キャンパス・オリキャン)と表記が各学部で行われるようになってから同様の会議は存在していましたが、したがって、各学部のオリキャンが、どのような経緯で現在に至ったのかをこの会議は把握しています。それを踏まえた上で昨年団体結成をし、組織としての地位をより確固たるものにしようと思つたのです(この経緯に関しては、本文を読んでいただければお分かりいただけると思います)。

今回の原稿は、本会議を広く学内の方々に知っていただきたいという思いと、決算という具体的な数字を載せることで現在の各学部のオリキャンの問題点を提起したいという思いが込められています。決算は問題点の一部にすぎません。しかし、学部の実態を客観的に計るうえでは、判りやすいパラメーターだと思います。

われわれは問題点を提起するだけで、各学部がその点をどのように捉え、どのように改善していくかは、当然その学部の自主性にかかっています。本原稿がどのような判断をされるかは分かりません。しかし、少なくとも、本会議について皆様に認識していただけるのではないかと思います。それ

のことこそ、新歓行事に対して学内の関心が高まることを意味しているのだと信じます。

新歓行事連絡会のこれまでの流れ

平成四年度をもって終了となった全学部によるオリキャンの後を継ぎ、平成四年度頃から、多くの学部で学部ごとのオリキャンをつくりだす動きが活発化した。

ところが、各学部がほぼ同時期(四月下旬〜五月初頭)にオリキャンを行う予定であったため複数の学部で日程が重なり、学生課で借用する物品の調整を行う必要が生じた。そこで、平成四年十月に法、経済学部二部、文学部、医学部のオリキャンスタッフ代表が、各学部のオリキャン・スタッフ代表に声をかけ、物品の調整を目的とした話し合いを開始した。

話し合いの場所なども各学部が交代で会議室等の確保を行い、また、各学部の事情の違いなども考慮しながら、互いに物品を譲り合うなどの学部間協力もあって、初年度としてはなかなかうまく調整ができていたように思われる。

さらに、当初から学生課の方々にはこの会議を高く評価していただき、この時期には、優先的に物品を貸していただけるようになったことも、成功の大きな一因であった。

このようにして、これまで三年間にわたって調整会が行われてきたのであるが、年を重ねるにつれ、新たな問題が生じてきた。その一つが、この会議の機能範囲である。当初は、単に物品の調整が行われていた

が、大学側もこの問題点について注視していただきたいと思います。このような学部間にわたる問題については、積極的に問題提起していく必要がある。また、今回こうして「広大フォーラム」に原稿を寄せた一番の理由とも言えるのだが、この組織の存在を知ってもらうことが、さしあたっての課題であろう。スタッフやフェローなどとして新歓行事に携わるのはごく一部であるかもしれないが、各学部等の自主独立を尊重しつつ、調整や情報交換、利益保護の場としての存在意義を多くの方に理解していただきたいと思う。そして、いずれは、五者会議に出席しているような団体組織として、新歓行事を運営する組織の連合体としての組織に発展させていくことを最大の課題としたいと思う。

山本和彦(やまもと・かずひこ)

この原稿をまとめるにあたって

このデータを、各学部の予算決定時に参考にしていただけたら光栄である。その際、場所の変更や各学部の財政事情から、各数値が変更になることが十分に予想される。新入生歓迎行事という行事の意味合いを考慮し、新入生にとって参加しやすい行事になるよう各学部が検討していただきたい。

実際に来年のキャンパスに向けて予算を再検討している学部もあるので、まだ検討していない学部は、もし必要であるのなら、早急に見直しを行った方がよいと思われる。大條 正(おおえだ・ただし)

学 部	総収入	総支出	学部(後援会) 援助	スタッフ参加費(単価)	新入生参加費(人数)	場 所
文 学 部	1,465,362	1,406,179	800,000	150,000 (3,000)	3,000 (130)	吉田町自然の家
総合科学部	1,508,000	1,508,000	800,000	248,000 (2,000)	2,000 (185)	青少年野外活動センター
経 済 学 部	948,000	923,030	100,000	184,000 (4,000)	4,000 (166)	世 羅 西
法 学 部	1,048,000	1,025,155	100,000	184,000 (4,000)	4,000 (191)	世 羅 西
法・経第二部	873,596	798,377	172,766	117,000 (4,500)	4,500 (121)	世 羅 西
学校教育学部	2,335,500	2,189,384	872,500	0	3,500 (376)	青少年野外活動センター
震 地 区	2,317,190	2,105,900		0	4,000 (346)	宮 島
生物生産学部	848,700	830,988	449,700	0	3,000 (130)	青少年野外活動センター
工 学 部	3,417,840	3,392,098	1,161,840	0	4,000 (564)	野呂山キャンプ場
教 育 学 部	1,863,000	1,863,000	0 (学部非公認)	417,000 (6,000)	6,000 (241)	モミの木森林公園
理 学 部	学部全体としてのキャンパスは行わず		来年に向け現在準備中(教育と同じで学部非公認)			

単位は円(順不同)
このデータは当組織が独自に調査したものであり、各学部の収支決算とは必ずしも一致しません。